



西毛広域幹線道路 (高崎西工区)全線開通!

高崎土木事務所 工務第四係
高崎土木事務所 榛名事業所 工務係

■ はじめに

西毛広域幹線道路 高崎西工区(延長約4.7km)は、平成21年度に事業に着手し、これまでに「主要地方道高崎東吾妻線(箕郷町上芝：旧箕郷町)」から「主要地方道あら町下室田線(本郷町：旧榛名町)」までの約3.1km区間が供用を開始しています。(R4.3)

このたび、残る主要地方道あら町下室田線「ドドメキ交差点」から国道406号「バンバ交差点」までの約1.6km区間が、令和6年3月27日(水)に開通しました。

開通式では多くの関係者の方にご出席いただきました。



開通式のテープカット・通り初め

■ 事業概要

西毛広域幹線道路は主要地方道前橋安中富岡線のバイパスとして、前橋市の国道17号から高崎市、安中市を經由し、富岡市の国道254号に至る延長約27.8kmの主要幹線道路です。その中でも「高崎西工区」は、箕郷町上芝から上里見町の国道406号までの約4.7kmの区間になっています。

■ 高崎西工区の魅力発信のための取組

高崎西工区の建設事業では将来の担い手確保や建設産業への興味・関心を持ってもらえるよう、以下の取り組みを行いました。

(1) 地元小学校の体験学習

開通前の令和6年2月7日(水)に高崎市立久留馬小学校の児童を工事現場に招待し、「基層へのお絵描き」や「鬼ごっこ」など工事現場を活用した体験学習を実施しました。

また、高崎西工区内の橋梁で最長の「榛名令和大橋(L=181.0m)」の橋名板の揮毫(きごう)も、久留馬小学校の児童が担当しました。

子供たちに大変喜んでもらったため、担当としても実施して良かったと感じています。

(2) イメージアップ動画の作成

建設産業の仕事の魅力ややりがいを感じてもらい、建設産業のイメージアップを図るため、高崎西工区の設計や工事に携わった設計者や技術者の方々が登場する「紹介動画」を作成しました。開通前のイベントや開通式典などで動画を流しており、また、YouTubeチャンネル「tsulunos」でも公開しています。



体験学習の様子



高崎西工区「紹介動画」(R6.2)

■ おわりに

高崎西工区の完成により、高崎土木事務所では、残る「高崎工区(延長3.17km)」および「高崎安中工区(延長3.83km)」のうちの(仮称)市境トンネルまでの1.93km区間について整備を推進していきます。

最後に、高崎西工区の完成に向けて様々な課題に対応してきた職員の皆様に敬意を表すとともに、ご協力をいただいた地元の皆様へ、改めて感謝申し上げます。